令和8年10月28日発行

のり漁場栄養塩情報（第6報）

宮城県のり養殖安定化対策本部

栄養塩分析の結果（のり研幹事等提供サンプル）をお知らせします。

漁場名	採取月日	水温（℃）	三態窒素（μg-at/L）	リン酸態リン（μg-at/L）	備考
生草	10月20日	－	24.4	0.4	
生草	10月23日	20.0	19.8	0.8	
生草	10月25日	19.1	16.4	1.0	
佐須	10月23日	17.0	16.6	0.8	
新免	10月25日	18.0	44.5	0.8	
大曲浜沖 中航路1	10月27日	17.5	27.5	0.6	
大曲浜沖 中航路9	10月27日	17.5	28.6	0.5	
大曲浜沖 中航路20	10月27日	17.5	32.0	0.6	
里浜内A	10月25日	12.5	24.1	0.8	
野々島	10月6日	－	16.8	0.5	
桂島東	10月21日	19.2	26.5	1.3	
桂島西	10月21日	18.7	8.5	0.5	
吉田浜　毛無島	10月26日	17.6	31.0	1.1	
吉田浜　吉田浜沖	10月26日	18.4	24.5	0.8	
花渕浜　沖	10月23日	－	43.4	1.4	
花渕浜　吉田浜側	10月23日	－	43.6	1.4	
菖蒲田浜	10月26日	18.9	23.8	0.9	
松ヶ浜　20間岸航路側	10月26日	19.6	13.7	0.3	
松ヶ浜　30間中央付近	10月26日	19.5	4.2	0.2	
仙台湾　ニ	10月25日	20.1	10.8	0.3	
仙台湾　ヘ	10月25日	20.1	16.5	0.3	

生産期の栄養塩濃度の基準

・三態窒素は、5 μg-at/L以上で色調が維持され、3 μg-at/Lを下回ると色落ちする傾向にあります。

・リン酸態リンは、0.23～0.45 μg-at/Lがノリ養殖に最低限必要な濃度（水産用水基準）となっています。

※栄養塩分析用の海水はサンプルチューブの8分目を目処に入れて凍結してください。チューブいっぱいに海水を入れて凍結するとチューブが破損し、分析できなくなります。

※サンプルチューブは新しいものを使用してください。チューブの内側が汚れていると、栄養塩濃度の値を正しく測定できません。

・ 本情報は、漁場環境の把握だけでなく、データを蓄積することにより、気象・海況と栄養塩濃度の増減、ノリの品質等の関係を解析するためにも必要となる重要なものです。

のり研幹事情報及び栄養塩サンプルの積極的な提供をお願いいたします。

・次回の発行は11月5日(木)に予定しています。サンプル海水は前日の11月4日(水)までに宮城県水産技術総合センターに届くよう、お願いいたします。

調査機関及び問合せ先 TEL

宮城県水産技術総合センター：0225－24－0130

宮城県仙台地方振興事務所水産漁港部：022－365－0192

宮城県漁協（七ヶ浜町水産振興センター）：022－357－2543

・本情報は、宮城県水産技術総合センターのホームページでも御覧になれます。

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/